

適切なコミュニケーションの実現のために ～Teams のチャット機能を安全に使うための設定～

2021年10月

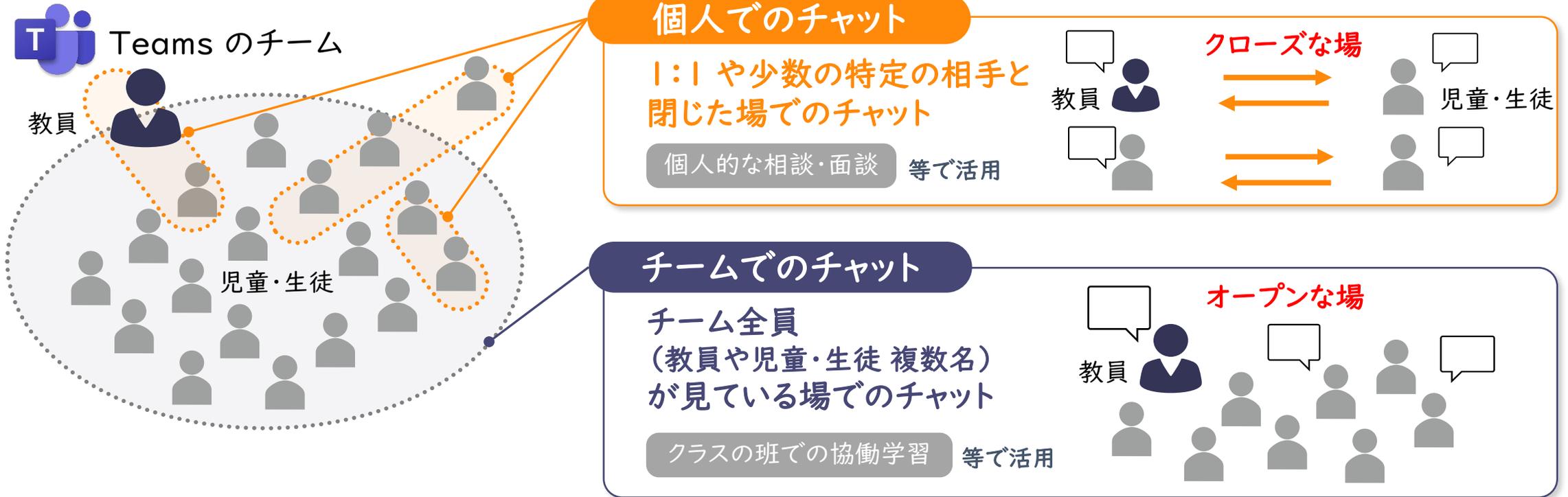
日本マイクロソフト株式会社

はじめに

- 本資料では、2021年10月時点での情報をもとに Microsoft Teams for Education (以後 Teams) のチャット機能に関わる設定について、ご案内します。
- 本資料の発行後に各サービスの機能が変更された場合、本書の掲載内容通りに設定できない可能性があります。
- 本資料の運用により生じる直接的、または間接的な損害について、弊社では一切責任を負いかねます。あらかじめご理解、ご了承ください。

2 種類の Teams チャットの利用法

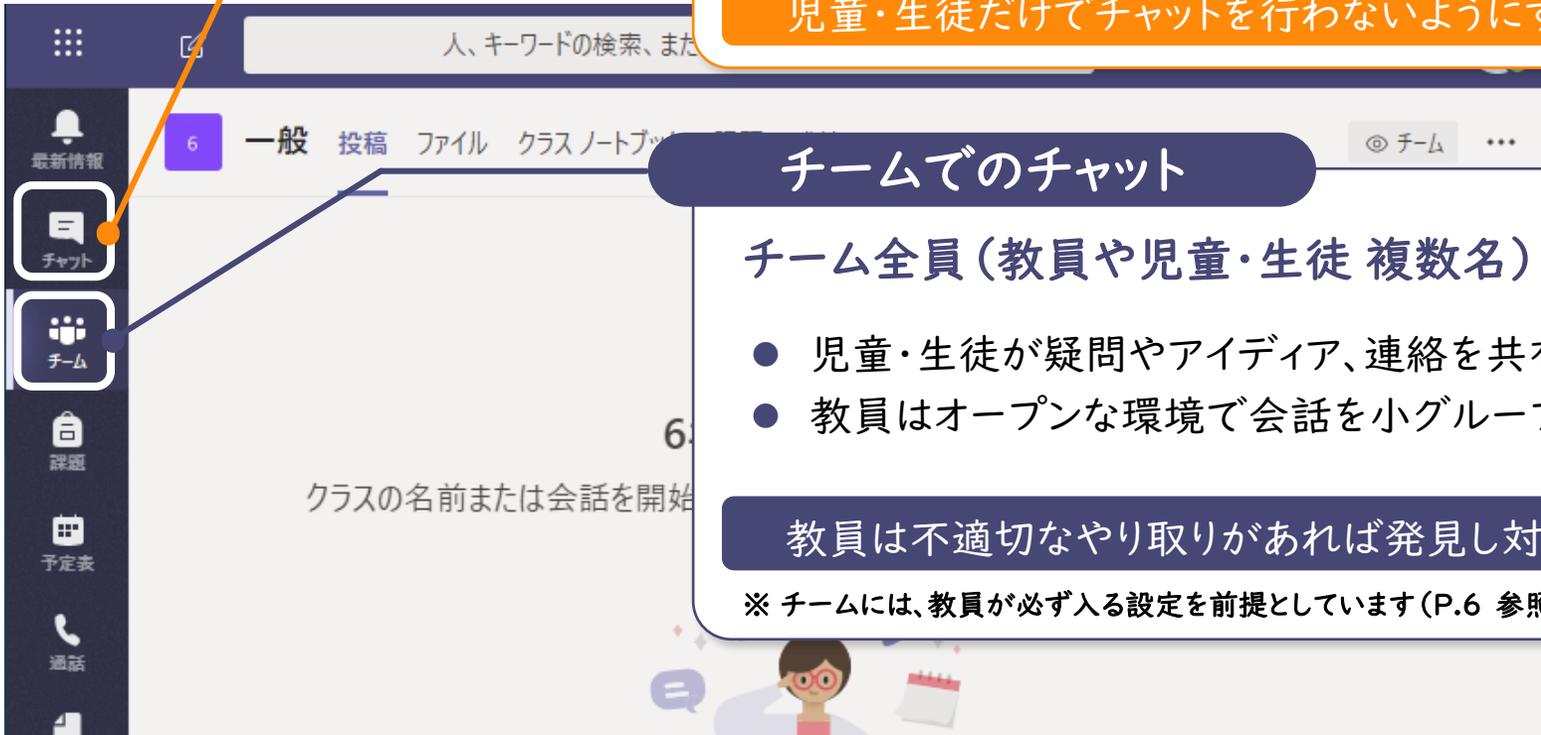
Teams で利用するチャットには 2 種類あります。1:1 や少数の閉じた場の中で行われる「**個人でのチャット**」と、チームに所属する人全員が見られる「**チームでのチャット**」です。適切に利用制限をかけることで安全に学びを進めることができます。



管理者 (教育委員会)

- チャットそのものの禁止等、様々な制限をすることができます
- 教員主導でのチーム作成等制限をかけることができます

2 種類の Teams チャットについての詳細



個人でのチャット

1:1 や少数の特定の相手と閉じた場でのチャット

- チャットに参加していない人からは会話は見えません
- 教員と特定の児童・生徒との指導や連絡に利用できます

児童・生徒だけでチャットを行わないようにするなど機能を制限することができます

チームでのチャット

チーム全員（教員や児童・生徒 複数名）が見ている場でのチャット

- 児童・生徒が疑問やアイデア、連絡を共有しながら学びを進めることができます
- 教員はオープンな環境で会話を小グループ（チャンネル）に分けることができます

教員は不適切なやり取りがあれば発見し対応できます

※ チームには、教員が必ず入る設定を前提としています（P.6 参照）

Teams のチャット機能を安全に使うための設定

Teams のチャット機能を教育現場で安全にご活用いただくために、「管理者」と「利用者」でそれぞれ以下の設定ができます。具体的な設定方法は次ページ以降をご参照ください。

	管理者 (教育委員会) の設定	利用者 (教員) の設定
1. 児童・生徒が個人チャットを利用できないようにする	●	
2. 児童・生徒が新しいチームを作成できないようにする	●	
3. 一度投稿した内容を編集・削除できないようにする	●	
4. 教員が書き込み、児童・生徒は閲覧のみの設定をする		●

参考) Teams見守り機能(監視ありチャット)PII

1. 児童・生徒が個人チャットを利用できないようにする

個人でのチャット

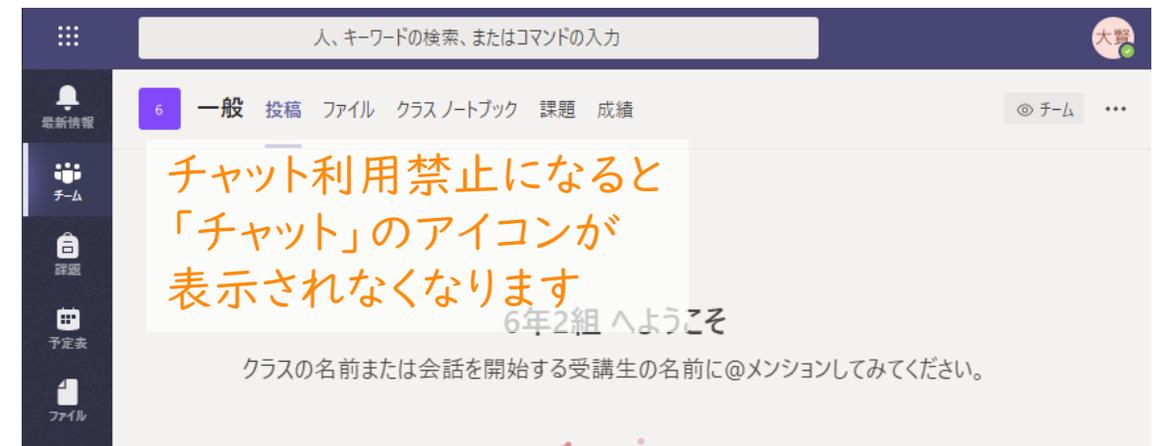
管理者（教育委員会）が Teams 管理センターで設定を行うことで、児童・生徒のチャット・通話利用を禁止することが出来ます。

※教員は利用可、児童・生徒は不可に設定することも可能

チャット利用禁止設定前



チャット利用禁止設定後



2. 児童・生徒が新しいチームを作成できないようにする

管理者（教育委員会）が Teams 管理センターで設定を行うことで、新しいチームを作成できる権限を“教員のみ”に制限することができます。

教員の目の届かない場所で、児童・生徒が会話できる環境を防ぎます。

チーム作成禁止前



チーム作成禁止後



3. 一度投稿した内容を編集・削除できないようにする

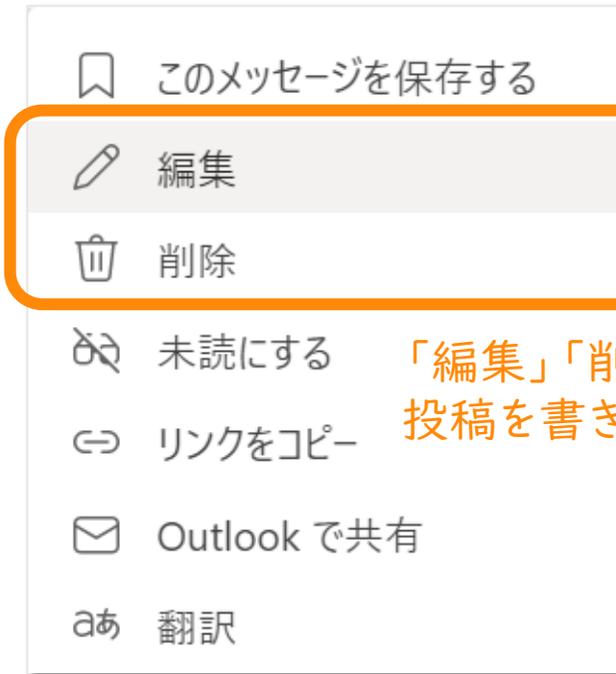
個人でのチャット

チームでのチャット

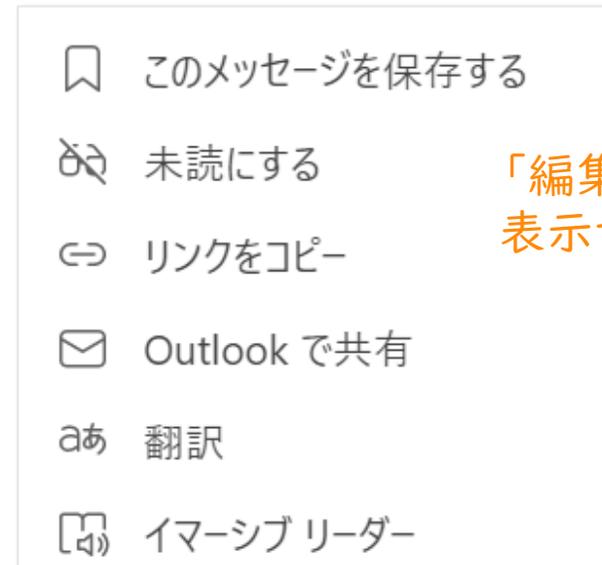
管理者（教育委員会）が Teams 管理センターにて設定することで、一度投稿した内容を書き換えることができないように設定できます。

編集・削除禁止設定前

編集・削除禁止設定後



「編集」「削除」をクリックして投稿を書き換えることができます



「編集」「削除」のボタンが表示されません

4. 教員が書き込み、児童・生徒は閲覧のみの設定をする

チームでのチャット

チーム所有者（教員）がチーム内のチャンネル設定にて
当該チャンネルでの投稿・返信ができるユーザーを制限することができます。



チャンネル設定 分析

▼ 権限

チャンネルのモデレートを設定します

チャンネルのモデレーション

オン ▼

モデレーター一覧

チームの所有者 管理

新しい投稿を開始できるのは誰ですか？

モデレーターのみ

チームメンバーのアクセス許可

- メンバーにチャンネル メッセージへの返信を許可する
- メンバーにチャンネル メッセージのピン留めを許可する
- ボットにチャンネル メッセージの送信を許可する
- コネクターにチャンネル メッセージの送信を許可する

チャンネルモデレート設定前

📄 新しい投稿

チャンネルモデレート設定後

📄 新しい投稿

このチャンネルに投稿できるのは、チームのモデレーターだけです。

別機能の参考資料

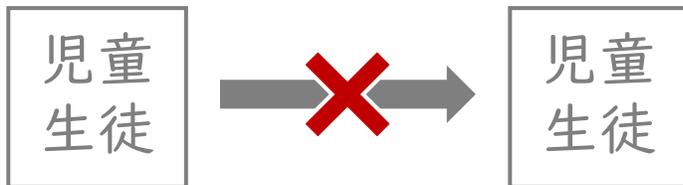
Teams 見守り機能 (監視ありチャット) の説明

管理者が Teams 管理センターで設定を行うことで、

(1) 児童・生徒だけのチャット利用を禁止しつつも、

(2) 教員-児童・生徒間 や (3) 教員+児童・生徒複数名 でのチャットを可能に設定できます。

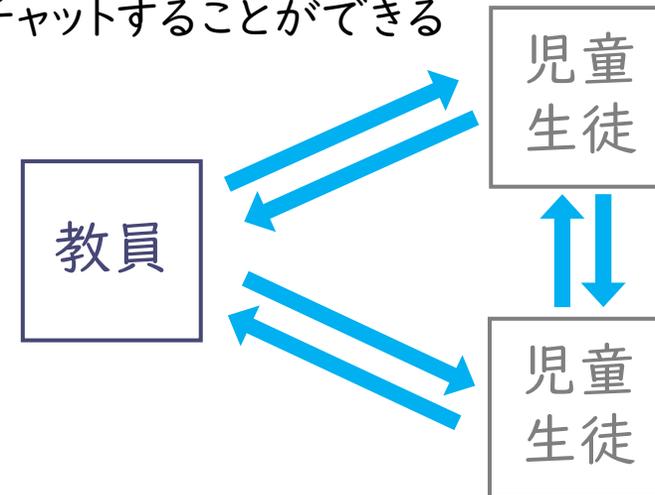
(1) 児童・生徒だけのチャットは制限



(2) 教員と児童・生徒間のチャットは許可



(3) 教員の見守りのもと、
児童・生徒どうしが
チャットすることができる



Teams 見守り機能 (監視ありチャット) -画面の見え方 (児童・生徒の場合)

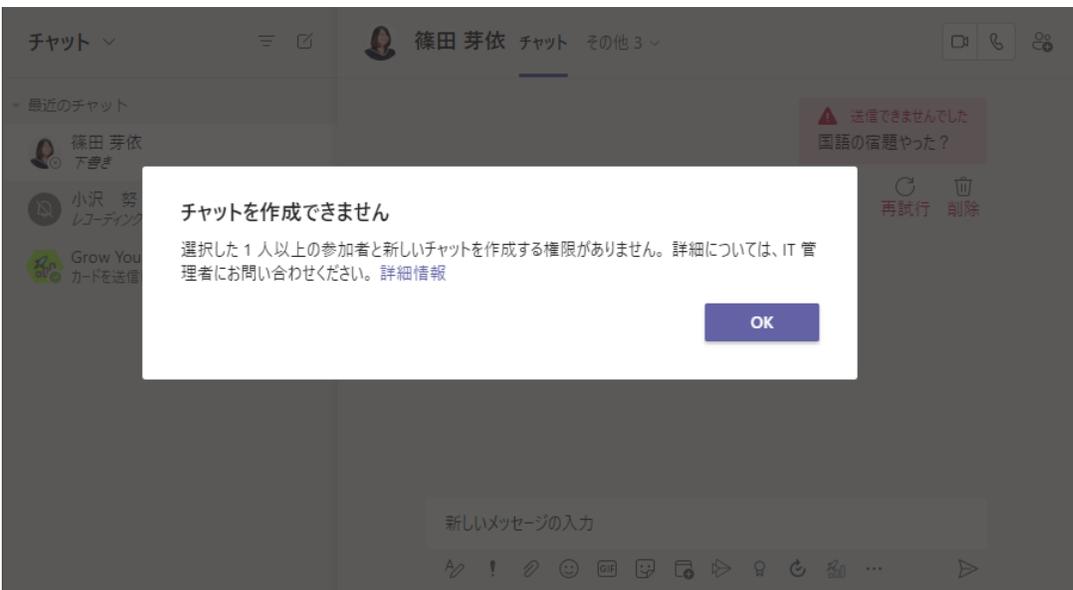
個人でのチャット

(1) 児童・生徒だけのチャットは制限



生徒①が生徒②にチャットしようとする...

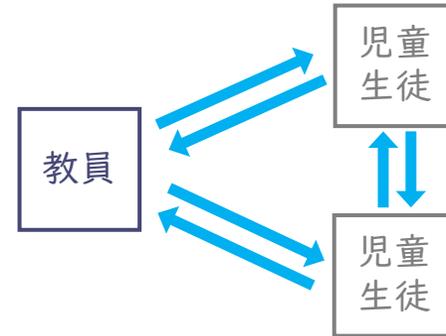
エラーになって送信できません



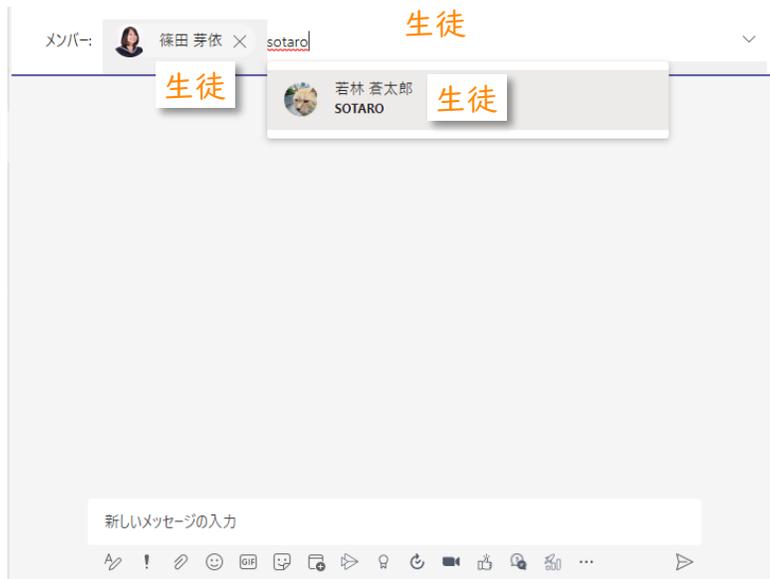
Teams 見守り機能 (監視ありチャット) -画面の見え方 (児童・生徒の場合)

個人でのチャット

(3) 教員の見守りのもと、
児童・生徒どうしが
チャットすることができる



教員が複数の児童・生徒をチャットの宛先に指定 → 教員が児童・生徒宛てにチャットを送信 → 教員が入っている場なら児童・生徒どうしもやりとりが可能





© 2021 Microsoft Corporation. All rights reserved. Microsoft、Windows、およびその他の製品名は、米国およびその他の国における登録商標または商標であるか、その可能性があります。
ここに記載されている情報は、情報提供のみを目的としており、このプレゼンテーションの発行時点でのマイクロソフトの見解を示したものです。市場の状況に対応して内容の変更が必要になるため、マイクロソフトは情報の内容に対して責任を負うものではありません。また、このプレゼンテーションの発行後の情報の正確性は保証いたしかねます。マイクロソフトは、このプレゼンテーションの情報に対して明示的、黙示的、または法的ないかなる保証も行いません。